

令和元（2019）年度 事業報告書

2019年4月1日～2020年3月31日

学校法人 大阪滋慶学園

I 法人の概要

1. 建学の精神

学校法人大阪滋慶学園は「職業人教育を通じて社会に貢献する」（職業人教育＝専門職業教育＋キャリア教育）ことをミッションとし、「実学教育」「人間教育」「国際教育」の3つを建学の理念に掲げ、時代の要請に応じた即戦力人材の養成に取り組んでいる。

● 建学の理念

「実学教育」

スペシャリスト時代に迅速に対応し、即戦力となる知識・技術の習得を目指す教育

「人間教育」

心豊かな人格を形成するため、自立した社会人としての人間力（身構え・気構え・心構え）を身につける教育

「国際教育」

日本人としてのアイデンティティを明確に持ち、価値観や文化の違いを尊重して、より広い視野でものを見ることができるよう真の国際的感性を養う教育

● 運営の価値基準・・・4つの信頼

「在校生・保護者からの信頼」「業界からの信頼」「高等学校からの信頼」「地域からの信頼」

2. 学校法人の沿革

昭和 53(1978)年 4 月	大阪薬学専門学院を開設
昭和 54(1979)年 3 月	財団法人大阪医療技術学園 設立（大阪府知事認可）
昭和 58(1983)年 4 月	大阪医療技術学園専門学校を開設
昭和 62(1987)年 3 月	学校法人大阪滋慶学園 設立（大阪府知事認可）
昭和 62(1987)年 4 月	大阪ハイテクノロジー専門学校を開設
平成 9(1997)年 4 月	大阪保健福祉専門学校を開設
平成 14(2002)年 4 月	大阪医療福祉専門学校を開設
平成 21(2009)年 3 月	大阪医療技術学園専門学校を財団法人大阪医療技術学園より合併（大阪医療技術学園専門学校の設置者変更、大阪府知事認可）
平成 22(2010)年 4 月	大阪医療看護専門学校を開設
平成 22(2010)年 10 月	準学校法人から学校法人へ組織変更（文部科学大臣認可） 滋慶医療科学大学院大学の設置認可（文部科学大臣認可）
平成 23(2011)年 4 月	滋慶医療科学大学院大学を開学
平成 25(2013)年 4 月	出雲医療看護専門学校を開設
平成 27(2015)年 4 月	鳥取市医療看護専門学校を開設
平成 30(2018)年 4 月	美作市 [※] 医療看護専門学校及び滋慶学園高等学校を開設
令和元(2020)年 3 月	学校法人新歯会東洋医療学園と合併

3. 設置する学校・学科等 (2019年5月1日現在)

(1) 滋慶医療科学大学院大学 【平成 23(2011)年 4 月開設】

(大阪市淀川区宮原 1 丁目 2 番地 8 号)

○医療管理学研究科 修士課程 2 年制

(2) 大阪医療技術学園専門学校 【昭和 58(1983)年 4 月開設】

(大阪市北区東天満 2 丁目 1 番地 30 号)

○医療専門課程

・臨床検査技師科	昼間部 3 年制
・薬業科	昼間部 2 年制
・医療秘書・情報学科	昼間部 2 年制
・鍼灸師学科	昼間部 3 年制
・鍼灸美容学科	昼間部 3 年制
・専攻科	昼間部 1 年制
・医療専攻科	昼間部 1 年制
・言語聴覚士学科	昼間部 3 年制
・言語聴覚士学科	昼夜間 2 年制
・東洋医療技術教員養成学科	昼間部 2 年制

○教育・社会福祉専門課程

・医療心理科	昼間部 3 年制
--------	----------

(3) 大阪ハイテクノロジー専門学校 【昭和 62(1987)年 4 月開設】

(大阪市淀川区宮原 1 丁目 2 番地 43 号)

○文化教養専門課程

・生命工学技術科	昼間部 3 年制
・スポーツ科学科	昼間部 2 年制
・日本語学科	昼間部 1 年制
・日本語学科	昼間部 1.5 年制
・専攻科	昼間部 1 年制

○医療専門課程

・臨床工学技士科	昼間部 3 年制
・臨床工学技士科	夜間部 3 年制
・臨床工学技士専攻科	昼間部 1 年制
・柔道整復師学科	昼間部 3 年制
・柔道整復師学科	夜間部 3 年制
・柔道整復スポーツ学科	昼間部 3 年制
・鍼灸スポーツ学科	昼間部 3 年制
・鍼灸師学科	昼間部 3 年制
・診療放射線技師学科	昼間部 4 年制
・診療放射線技師学科	夜間部 4 年制
・医療専攻科	昼間部 1 年制

(4) 大阪保健福祉専門学校 【平成 9(1997)年 4 月開設】
(大阪市淀川区宮原 1 丁目 2 番地 47 号)

- 医療専門課程
 - ・看護学科 昼間部 3 年制
- 教育・社会福祉専門課程
 - ・介護福祉科 昼間部 2 年制
 - ・介護福祉科 夜間部 3 年制
 - ・社会福祉科 昼間部 4 年制
 - ・医療秘書・情報科 昼間部 2 年制
 - ・保健保育科 昼夜開講 2 年制
 - ・精神保健福祉科 夜間部 1 年制
 - ・社会福祉専攻科 夜間部 1 年制
 - ・専攻科 昼間部 1 年制
 - ・専攻科 夜間部 1 年制
- 別科・通信教育課程
 - ・看護通信教育科 通信部 2 年制
 - ・保育士通信教育科 通信部 3 年制

(5) 大阪医療福祉専門学校 【平成 14(2002)年 4 月開設】
(大阪市淀川区宮原 1 丁目 2 番地 14 号)

- 医療専門課程
 - ・理学療法士学科 昼間部 3 年制
 - ・理学療法士学科 夜間部 4 年制
 - ・作業療法士学科 昼間部 3 年制
 - ・作業療法士学科 夜間部 4 年制
 - ・視能訓練士学科 昼間部 1 年制
 - ・視能訓練士学科 昼間部 3 年制
 - ・言語聴覚士学科 昼間部 2 年制
- 教育・社会福祉専門課程
 - ・診療情報管理士学科 昼間部 3 年制
 - ・専攻科 昼間部 1 年制

(6) 大阪医療看護専門学校 【平成 22(2010)年 4 月開設】
(大阪府豊中市刀根山 5 丁目 1 番地 1 号)

- 医療専門課程
 - ・看護学科 昼間部 3 年制

(7) 出雲医療看護専門学校 【平成 25(2013)年 4 月開設】
(島根県出雲市今市町 1151 番地 1 号)

- 医療専門課程
 - ・看護学科 昼間部 3 年制
 - ・理学療法士学科 昼間部 3 年制

- ・臨床工学技士学科 昼間部 3 年制
- ・言語聴覚士学科 昼間部 3 年制

(8) 鳥取市医療看護専門学校【平成 27(2015)年 4 月開設】
(鳥取県鳥取市東品治町 103 番 2 号)

- 医療専門課程
 - ・看護学科 昼間部 3 年制
 - ・理学療法士学科 昼間部 3 年制
 - ・作業療法士学科 昼間部 3 年制
 - ・言語聴覚士学科 昼間部 2 年制

(9) 美作市スポーツ医療看護専門学校【平成 30(2018)年 4 月開設】
(岡山県美作市古町 1701 番地)

- 医療専門課程
 - ・看護学科 昼間部 3 年制
 - ・柔道整復スポーツトレーナー学科 昼間部 4 年制
- 教育・社会福祉専門課程
 - ・介護福祉学科 昼間部 2 年制
- 文化・教養専門課程
 - ・日本語学科 昼間部 1.5 年制

(10) 滋慶学園高等学校【平成 30(2018)年 4 月開設】
(岡山県美作市古町 1665 番地)

- 通信制課程 (広域)
 - ・普通科 3 年制

(11) 東洋医療専門学校【平成 12 (2000) 年 4 月開設】
(大阪市淀川区西宮原 1 丁目 5 番 35 号)

- 医療専門課程
 - ・歯科技工士学科 昼間部 3 年制
 - ・救急救命士学科 昼間部 3 年制
 - ・救急救命士学科 夜間部 3 年制
 - ・鍼灸師学科 昼間部 3 年制
 - ・鍼灸師学科 夜間部 3 年制
 - ・柔道整復師学科 昼間部 3 年制
 - ・柔道整復師学科 夜間部 3 年制

(12) 新大阪歯科技工士専門学校【昭和 51 (1976) 年 4 月開設】
(大阪市淀川区東三国 6 丁目 1 番 13 号)

- 医療専門課程
 - ・歯科技工士学科 昼間部 2 年制
 - ・歯科技工士学科 夜間部 3 年制

(13) 新大阪歯科衛生士専門学校【平成15(2003)年4月開設】
(大阪市淀川区東三国6丁目1番45号)

○医療専門課程

- ・ 歯科衛生士学科 昼間部3年制
- ・ 歯科衛生士学科 夜間部3年制

4. 学校の学生数の状況 (※学生数は令和元(2019)年5月1日現在～合併後の学校で集計)

(1) 滋慶医療科学大学院大学

(単位：名)

研究科	修業年限	入学定員	収容定員	現員 (うち入学生)	摘要
医療管理学研究科	2年	24	48	46(20)	

(2) 大阪医療技術学園専門学校

(単位：名)

学 科	修業年限	入学定員	収容定員	現員 (うち入学生)	摘要
臨床検査技師科	昼3年	80	240	246(82)	
薬業科	昼2年	40	80	65(39)	
医療秘書・情報学科	昼2年	60	120	88(40)	
鍼灸師学科	昼3年	30	90	48(17)	募集停止
鍼灸美容学科	昼3年	30	90	52(30)	
専攻科	昼1年	20	20	11(11)	
医療専攻科	昼1年	5	5	11(11)	
言語聴覚士学科	昼3年	40	120	119(40)	
言語聴覚士学科	昼夜2年	40	80	47(26)	
東洋医療技術教員養成科	昼2年	20	40	19(8)	募集停止
医療心理科	昼3年	40	120	82(33)	
計		405	1,005	788(337)	

(3) 大阪ハイテクノロジー専門学校

(単位：名)

学 科	修業年限	入学定員	収容定員	現員 (うち入学生)	摘要
生命工学技術科	昼3年	40	120	76(33)	
スポーツ科学科	昼2年	40	80	68(34)	
日本語学科	昼1年	40	40	0	
日本語学科	昼1.5年	20	40	8	
臨床工学技士科	昼3年	80	240	168(53)	
臨床工学技士科	夜3年	40	120	98(32)	
臨床工学技士専攻科	昼1年	40	40	44(41)	
柔道整復師学科	昼3年	30	90	81(30)	全日制
柔道整復師学科	昼3年	—	30	12	午後(3年のみ)
柔道整復スポーツ学科	昼3年	30	90	85(33)	
鍼灸スポーツ学科	昼3年	30	90	88(31)	
鍼灸師学科	昼3年	—	30	1	3年のみ
診療放射線技師学科	昼4年	40	40	44(44)	2019年開設
診療放射線技師学科	夜4年	40	40	33(33)	2019年開設
専攻科	昼1年	20	20	2(2)	
医療専攻科	昼1年	5	5	0	
計		495	1,115	808(366)	

(4) 大阪保健福祉専門学校

(単位：名)

学 科	修業年限	入学定員	収容定員	現員 (うち入学生)	摘 要
看護学科	昼3年	80	240	262(86)	
介護福祉科	昼2年	80	160	112(54)	
介護福祉科	夜3年	—	40	5	3年のみ
社会福祉科	昼4年	40	160	99(29)	
医療秘書・情報科	昼2年	—	40	12	2年のみ
保健保育科	昼2年	80	160	79(49)	
精神保健福祉科	夜1年	60	60	30(28)	
社会福祉専攻科	夜1年	60	60	45(43)	
専攻科	昼1年	30	30	2(2)	
専攻科	夜1年	30	30	0	
計		460	980	646(291)	

(5) 大阪医療福祉専門学校

(単位：名)

学 科	修業年限	入学定員	収容定員	現員 (うち入学生)	摘 要
理学療法士学科	昼3年	40	120	129(44)	
理学療法士学科	夜4年	40	160	170(44)	
作業療法士学科	昼3年	40	120	126(44)	
作業療法士学科	夜4年	40	160	166(42)	
視能訓練士学科	昼1年	50	50	57(56)	
視能訓練士学科	昼3年	35	105	111(38)	
言語聴覚士学科	昼2年	30	60	43(20)	
診療情報管理士学科	昼3年	40	120	79(22)	
専攻科	昼1年	20	20	18(18)	
計		335	915	899(328)	

(6) 大阪医療看護専門学校

(単位：名)

学 科	修業年限	入学定員	収容定員	現員 (うち入学生)	摘 要
看護学科	昼3年	80	240	251(85)	

(7) 出雲医療看護専門学校

(単位：名)

学 科	修業年限	入学定員	収容定員	現員 (うち入学生)	摘 要
看護学科	昼3年	80	240	185(59)	
理学療法士学科	昼3年	40	120	81(31)	
臨床工学技士学科	昼3年	40	120	50(18)	
言語聴覚士学科	昼3年	40	120	36(10)	
計		200	600	352(118)	

(8) 鳥取市医療看護専門学校

(単位：名)

学 科	修業年限	入学定員	収容定員	現員 (うち入学生)	摘 要
看護学科	昼3年	80	240	216(81)	
理学療法士学科	昼3年	40	120	103(37)	
作業療法士学科	昼3年	40	120	91(29)	
言語聴覚士学科	昼2年	40	80	24(8)	
計		200	560	434(155)	

(9) 美作市スポーツ医療看護専門学校

(単位：名)

学 科	修業年限	入学定員	収容定員	現員 (うち入学生)	摘 要
看護学科	昼3年	40	120	52(24)	30年4月開校
柔道整復スポーツトレーナー学科	昼4年	30	120	9(3)	30年4月開校
介護福祉学科	昼2年	40	80	6(6)	30年4月開校
日本語学科	昼1.5年	40	40	0	
計		150	360	67(33)	

(10) 滋慶学園高等学校

(単位：名)

学 科	修業年限	入学定員	収容定員	現員 (うち入学生)	摘 要
通信制課程 (広域) 普通科	昼3年	300	900	105(37)	30年4月開校

(11) 東洋医療専門学校

(単位：名)

学 科	修業年限	入学定員	収容定員	現員 (うち入学生)	摘 要
歯科技工士学科	昼3年	30	90	59(27)	
救急救命士学科	昼3年	80	240	250(84)	
救急救命士学科	夜3年	40	120	128(44)	
鍼灸師学科	昼3年	30	90	84(33)	
鍼灸師学科	夜3年	30	90	85(34)	
柔道整復師学科	昼3年	60	180	186(67)	
柔道整復師学科	夜3年	30	90	88(35)	
計		300	900	880(324)	

(12) 新大阪歯科技工士専門学校

(単位：名)

学 科	修業年限	入学定員	収容定員	現員 (うち入学生)	摘 要
歯科技工士学科	昼2年	90	180	137(65)	
歯科技工士学科	夜3年	60	180	53(12)	
計		150	360	190(77)	

(13) 新大阪歯科衛生士専門学校

(単位：名)

学 科	修業年限	入学定員	収容定員	現員 (うち入学生)	摘 要
歯科衛生士学科	昼3年	60	180	194(70)	
歯科衛生士学科	夜3年	60	180	183(67)	
計		120	360	377(137)	

法人全体 (本科)

(単位：名)

法 人 全 体	入学定員	収容定員	現員 (うち入学生)	摘 要
	3,219	8,343	5,843(2,310)	別科除く

別科 (大阪保健福祉専門学校 通信教育課程)

看護 (520名)、保育士 (10名) 通信教育科合計 (530名)

5. 役員概要（令和2（2020）年3月1日現在）

定員数 理事 7～9名、監事 2名

区分	氏名	常勤・非常勤の別	摘要
理事長	浮舟邦彦	常勤	昭和62(1987)年4月 理事長就任
常務理事	橋本勝信	常勤	平成3(1991)年5月 常務理事就任
理事	近藤雅臣	常勤	平成6(1994)年4月 理事就任
理事	大野昭弘	非常勤	平成20(2008)年3月 理事就任
理事	宮川藤一郎	非常勤	昭和62(1987)年4月 理事就任
理事	猪尾卓也	非常勤	平成27(2015)年12月 理事就任
理事	木内淳子	常勤	平成30(2018)年3月 理事就任
理事	中村道雄	非常勤	令和元(2019)年6月 理事就任
監事	中川清孝	非常勤	平成20(2008)年3月 監事就任
監事	吉岡清輝	非常勤	平成20(2008)年3月 監事就任

6. 評議員概要（令和2（2020）年3月1日現在）

定員数 15名以上19人以下

区分	氏名	区分	氏名
評議員	浮舟邦彦	評議員	橋本勝信
評議員	木内淳子	評議員	近藤雅臣
評議員	宮川藤一郎	評議員	今村健次
評議員	永倉栄一	評議員	松良尚子
評議員	淵脇栄治	評議員	覚野博夫
評議員	竹本雅信	評議員	田仲豊徳
評議員	谷康平	評議員	鈴木紘次
評議員	村上俊允	評議員	森田眞佐樹
評議員	朝武純子		

7. 教職員の概要（人数は令和元(2019)年5月1日現在～合併後の学校で集計）

(単位：名)

学 校 名	教 員		職 員
	専 任	非常勤	
滋慶医療科学大学院大学	17	32	5
大阪医療技術学園専門学校	33	129	19
大阪ハイテクノロジー専門学校	41	92	19
大阪保健福祉専門学校	52	101	20
大阪医療福祉専門学校	41	88	13
大阪医療看護専門学校	16	73	6
出雲医療看護専門学校	33	80	18
鳥取市医療看護専門学校	35	63	13
美作市スポーツ医療看護専門学校	18	30	8
滋慶学園高等学校	16	21	6
東洋医療専門学校	35	193	15
新大阪歯科技工士専門学校	14	67	4
新大阪歯科衛生士専門学校	13	75	5
合 計	364	1,044	151

Ⅱ 事業の概要

1. 事業の概要

令和元年（2019）年度は第 6 期 5 ヶ年計画の 3 年目として計画実行を行ってきた。令和 2 年（2020）3 月 1 日に学校法人新歯会東洋医療学園と合併し、大阪滋慶学園は大学院大学 1 校、専修学校 11 校、通信制高等学校 1 校の計 13 校を有する法人となった。

学園全体の学生数は令和元年 5 月 1 日現在で 5,843 名在籍している（合併後の学校で集計）。

（1）学生募集

次年度に向けての学生募集（令和 2(2020)年度入学者数）は法人全体で 2,379 名であった。合併により東洋医療専門学校、新大阪歯科技工士専門学校、新大阪歯科衛生士専門学校の 3 校が加わったため、前年度よりも増加した。既設学科の募集が昨年よりも上回った。今後も連携授業や地域活動を組み入れるなどの様々な取り組みを行ったり、地域の業界との連携を密に図り、幅広いターゲットを明確にした対応を短期・中期・長期的な視野から広報サイクルの展開を図っていくことが重要となる。

（2）教育

学校の教育力をはかる上で一つの指標となる「在校生の退学率(退学者数/在校生数)」は、法人全体で平均 4.0%であった。全教職員による「学び方、生き方、働き方」のアドバイス（キャリア教育メンター）と専門教科を通してのテクニカルスキル修得の専門職業教育（学科専任教員）の教育システムを構築し、基礎学力向上、国家資格対策・就職対策の充実、心身ケア・進路変更の支援、生活習慣指導、入学前教育～初年次教育等のシステムの改善をさらに進め、限りなく 0%に近づけるために学園全体で取り組むこととする。

（3）就職

今年度の就職内定率は学園全体で 100%と例年通りの結果であった。今後は職種と離職率に視点を移し、卒後 10 年のリーダー養成に取り組む必要がある。そのためには、就職前教育セミナーを開催し、うまくスタートラインを作ることと、業界の評価を得て、いち早く生涯教育へ移行できるようなプログラムを確立することが重要である。

（4）組織体制

私学経営を取り巻く厳しい環境に対応していくため、次世代のマネージャーを育成し、教育と経営の両面でバランスの取れた人材を適材適所に配置していくことが急務であり、全部署で研修や指導体制を整えて組織力を強化する必要がある。また、予算を厳格に管理し財務基盤の強化を図ることとする。

2. 主な事業の進捗状況

(1) 滋慶医療科学大学院大学の教育研究の取り組み

2011年4月に開学した本学は、2019年度に開学9年目を迎えた。

学位授与については、2019年7月14日の「修士学位論文中間報告会」、2020年2月8～9日の「修士学位論文学内公聴会」（論文発表数15件）を経て、修士（医療安全管理学）を授与した。開学以降の修了者累計数は155名となった。

2019年度広報（学生募集）について、入学定員24名に対し、受験者数21名、合格者数20名、入学者数20名、定員充足率83.3%であった（2020年5月1日現在）。また退学者は学生総数46名に対し2名（退学率4.3%）であった。

本学は組織の管理運営のために規程に基づく各種委員会を設置しており、今年度の開催状況は次のとおりであった。研究科教授会（研究科教授会規程に基づく、以下同じ）13回、入学試験委員会（入学試験委員会規程）13回、教務委員会（教務委員会規程）12回、FD/SD委員会（FD/SD委員会規程）12回、図書委員会（図書委員会規程）2回、研究倫理委員会（研究倫理規程）12回、広報・情報委員会（広報・情報委員会規程）11回、学生生活委員会（学生生活委員会規程）7回、自己点検・評価委員会（自己点検・評価委員会規程）10回、将来計画委員会（将来計画委員会規程）3回、人権問題及びハラスメント防止委員会（ハラスメント防止規程）5回、研究委員会（研究委員会規程）6回。また、本学の管理運営に関する重要事項の企画、立案及び執行方法の検討のために大学院大学運営会議（大学院大学運営会議規程に基づく、出席者は学長、常務理事、研究科長、図書館長、事務部長）を12回開催した。本学の教学運営を中心に学外委員からの評価を受ける大学関係者評価委員会（大学関係者評価委員会規程）は、新型コロナウイルス感染防止を検討した結果、郵送による審議に変更した。

以上の実績をうけて2019年度の本学の運営方針は以下の通りである。

【運営について】

1. 内部質保証の組織体制を整備し、PDCAサイクルの確立に向けて作業を開始する。
2. 外部資金等の獲得拡大とコスト削減により、効率的運営を行う。
3. 大学院としての中期計画を策定し、具体的な活動を開始する。

【広報について】

1. データに基づいた広報戦略により、募集ターゲットを明確に設定する。
2. 修了生・在校生・姉妹校卒業生等のネットワークを活用した広報活動を行う。
3. 効率的な業界訪問により、知名度の向上を図る。

【教育について】

1. 3つのポリシーに基づき、教育課程の再編を行う。
2. 地域包括ケアの質・安全に向けた教育カリキュラムの体系を構築する。
3. オリジナルテキスト「医療安全管理学」を作成、発刊する。

【研究について】

1. 学内研究を戦略的に発展させ、大学全体のブランディングにつなげる。
2. 教員・学生・修了生の研究活動実績の情報発信を強化する。
3. 教員業績評価制度の稼働に向けて準備する。

【リスクマネジメント、コンプライアンスについて】

1. 学内規程及び法人規程に基づき、コンプライアンスの徹底を図る。
2. 学内の意思決定システム、及び各部署の役割と責任を明確にする。

3. 危機管理体制を整備し、マニュアルを再点検する。
4. 学内の情報管理に関する体制整備を行う。

【イノベーション】

1. 医療経営管理学分野の学生募集活動を強化する。
2. 大阪滋慶学園内の大学・専門学校との教育連携を強化する。

(2) 環境安全衛生の取り組み

今年度も各種健康診断を実施し、産業医による職場面談と職場巡視を行い、衛生管理者を適切に配置することで、学生と教職員の健康管理に努めた。

(3) 学校法人新歯会東洋医療学園との合併

2020年（令和2年）3月に学校法人新歯会東洋医療学園と合併し、新たに東洋医療専門学校、新大阪歯科技工士専門学校、新大阪歯科衛生士専門学校が加わった。

法人としてさらなる飛躍を遂げることができるよう、様々な改革を行っていく。

教育課程は、企業の役職者からなる教育課程編成委員会や講師会議などを通じ、業界のニーズに沿った人材を育成すべく編成していく。

教員組織は各専門分野のスペシャリストを講師に迎え、専任教職員についても業界研修などを通じで自己研鑽を推奨していく。

施設設備は、業界の進歩に即した最新器材を取り入れ、即戦力となる人材を育成していく。

(4) 就職フェア 2019 の開催

本学園は就職支援の一つの取り組みとして、平成17(2005)年より「就職フェア」を開催している。医療福祉人材への就職支援を目的に、医療福祉関連の事業所（病院、施設、企業）を一同に会しブース形式で相談会を実施。また業界セミナー・特別講演・パネルディスカッション等を通して、就職活動意識の醸成をはかるとともに、業界の求める人材像を把握し、職業教育・キャリア教育を啓蒙するものである。

今年で15回目を迎えた「就職フェア 2019」（大阪府、大阪市、大阪府看護協会、大阪府社会福祉協議会など後援）が令和元(2019)年5月13日に大阪城ホールで開催され、過去最多となる313の医療機関、介護福祉施設、企業等と、約3800人の学生・保護者が参加した。

(5) 職業実践専門課程

職業実践専門課程は、専修学校において職業に必要な実践的かつ専門的な能力を育成することを目的として専攻分野における実務に関する知識、技術及び技能について組織的な教育を行うものを平成26年度より文部科学大臣が認定する制度であるが、大阪滋慶学園は合併後の3校も含めて10校が認定を受けており、2019年度は下記の日程で委員会を実施した。

委員会の開催日時（2019年度）

	学校関係者評価委員会	教育課程編成委員会	
		第1回	第2回
大阪医療技術学園専門学校	R1. 7. 4	R1. 7. 4	R2. 1. 24
大阪ハイテクノロジー専門学校	R1. 7. 2	R1. 7. 2	R2. 1. 16
大阪保健福祉専門学校	R1. 7. 2	R1. 7. 2 R1. 7. 18 R1. 7. 24 R1. 7. 29	R2. 1. 22
大阪医療福祉専門学校	R1. 6. 3	R1. 6. 3	R2. 1. 27
大阪医療看護専門学校	R1. 8. 21	R1. 7. 30	R2. 2. 5
出雲医療看護専門学校	R2. 3. 21	R1. 8. 3	R2. 3. 21
鳥取市医療看護専門学校	R1. 8. 30	R1. 8. 30	R1. 10. 30
東洋医療専門学校	R1. 7. 7	R1. 7. 7	R1. 11. 10
新大阪歯科技工士専門学校	R1. 6. 23	R1. 6. 23	R1. 11. 23
新大阪歯科衛生士専門学校	R1. 6. 15	R1. 6. 15	R1. 11. 30

(6) 国家試験（民間資格）対策の取り組み

今年度の医療・福祉系の国家試験及び民間資格の合格状況は下表の通りである。

資格名	学校名	受験者数	合格者数	合格率	全国平均
看護師	大阪保健福祉専門学校	75名	69名	92.0%	89.2%
	大阪医療看護専門学校	69名	63名	91.3%	
	出雲医療看護専門学校	59名	55名	93.2%	
	鳥取市医療看護専門学校	69名	64名	92.8%	
理学療法士	大阪医療福祉専門学校	76名	73名	96.1%	86.4%
	出雲医療看護専門学校	22名	17名	77.3%	
	鳥取市医療看護専門学校	35名	33名	94.3%	
作業療法士	大阪医療福祉専門学校	69名	66名	95.7%	87.3%
	鳥取市医療看護専門学校	24名	24名	100.0%	
言語聴覚士	大阪医療福祉専門学校	20名	18名	90.0%	65.4%
	大阪医療技術学園専門学校	51名	40名	78.4%	
	出雲医療看護専門学校	16名	11名	68.8%	
	鳥取市医療看護専門学校	14名	13名	92.9%	
視能訓練士	大阪医療福祉専門学校	80名	80名	100.0%	96.1%
臨床検査技師	大阪医療技術学園専門学校	55名	41名	74.5%	71.5%
臨床工学技士	大阪ハイテクノロジー専門学校	125名	103名	82.4%	82.1%
	出雲医療看護専門学校	18名	18名	100.0%	
はり師	大阪医療技術学園専門学校	23名	20名	87.0%	74.3%
	大阪ハイテクノロジー専門学校	31名	25名	80.6%	
	東洋医療専門学校	47名	43名	91.5%	
きゅう師	大阪医療技術学園専門学校	23名	21名	91.3%	74.3%
	大阪ハイテクノロジー専門学校	31名	28名	90.3%	
	東洋医療専門学校	47名	44名	93.6%	
柔道整復師	大阪ハイテクノロジー専門学校	57名	43名	75.4%	64.5%
	東洋医療専門学校	84名	74名	88.1%	
社会福祉士	大阪保健福祉専門学校	53名	49名	92.5%	29.3%
精神保健福祉士	大阪保健福祉専門学校	40名	40名	100.0%	62.1%
救急救命士	東洋医療専門学校	119名	103名	86.6%	85.9%
歯科技工士	東洋医療専門学校	13名	13名	100.0%	96.4%
	新大阪歯科技工士専門学校	90名	90名	100.0%	
歯科衛生士	新大阪歯科衛生士専門学校	121名	119名	98.3%	96.2%
診療情報管理士 (民間資格)	大阪医療福祉専門学校	24名	22名	91.7%	—

(注) 令和元(2019)年度新規卒業者のみの受験状況を示す。

3. 施設等の状況（令和2（2020）年3月31日現在）

（1）現有施設設備の所在地等の説明

①新大阪キャンパス（大阪市淀川区）

滋慶医療科学大学院大学

合同校舎（8階～11階）	校地	704.15 m ²
	校舎	2,238.42 m ²

大阪医療技術学園専門学校

第1校舎	校地	253.00 m ²
	校舎	1,944.00 m ²
第2校舎	校地	180.59 m ²
	校舎	619.41 m ²
第3校舎	校地	445.23 m ²
	校舎	3,246.30 m ²
第4校舎（実習棟）	校地	358.80 m ²
	校舎	1,018.41 m ²
第5校舎（キャリアセンター）	校地	218.57 m ²
	校舎	1,720.23 m ²
駐輪場		127.30 m ²

大阪ハイテクノロジー専門学校

第1校舎	校地	803.14 m ²
	校舎	2,012.32 m ²
第2校舎	校地	359.46 m ²
	校舎	2,306.11 m ²
第3校舎	校地	436.32 m ²
	校舎	1,923.52 m ²
第4校舎（実習棟）	校地	273.22 m ²
	校舎	1,403.95 m ²

大阪保健福祉専門学校

第1校舎（本館）	校地	408.98 m ²
	校舎	5,586.75 m ²
第2合同校舎（共用）	校地	235.76 m ²
	校舎	1,619.88 m ²

大阪医療福祉専門学校

第1校舎（本館）	校地	723.46 m ²
	校舎	3,624.39 m ²
第2合同校舎（共用）	校地	235.76 m ²
	校舎	1,619.88 m ²

東洋医療専門学校

第1校舎（本館）	校地	698.62 m ²
	校舎	2,952.71 m ²
第2校舎	校地	530.84 m ²
	校舎	2,114.38 m ²

<u>新大阪歯科技工士専門学校</u>			
第1校舎（本館）	校地	460.90 m ²	
	校舎	1,537.71 m ²	
<u>新大阪歯科衛生士専門学校</u>			
第1校舎（本館）	校地	355.33 m ²	
	校舎	1,590.31 m ²	
②刀根山キャンパス（大阪府豊中市）			
<u>大阪医療看護専門学校</u>			
第1校舎	校地	6,000.18 m ²	
	校舎	1,214.42 m ²	
第2校舎	校舎	462.20 m ²	
③出雲キャンパス（島根県出雲市）			
<u>出雲医療看護専門学校</u>			
第1校舎	校地	5,111.83 m ²	
	校舎	6,477.88 m ²	
④鳥取キャンパス（鳥取県鳥取市）			
<u>鳥取市医療看護専門学校</u>			
第1校舎	校地	1,742.77 m ²	
	校舎	6,075.23 m ²	
⑤美作キャンパス（岡山県美作市）			
<u>美作市スポーツ医療看護専門学校</u>			
	校地	4,475.00 m ²	
	校舎	4,112.99 m ²	
<u>滋慶学園高等学校美作キャンパス</u>			
	校地	5,997.00 m ²	
	校舎	4,269.75 m ²	

(2) 主な施設設備の取得又は処分計画及びその進捗状況

2020年3月に学校法人新歯会東洋医療学園と合併し、当該法人が所有する施設設備等を法人に受け入れた。

4. 理事会・評議員会の開催状況（令和2(2020)年3月31日現在）

(1) 理事会（開催日、主な協議内容）

日時	議案
令和元年5月27日	(1) 2018年度事業報告及び決算報告承認について (2) 学則変更承認 (3) 滋慶医療科学大学（仮称）申請取り下げについて (4) 寄附行為変更承認 (5) 評議員選任承認 (6) 理事選任承認
令和元年9月3日	(1) 学校法人新歯会東洋医療学園と合併に伴う寄附行為変更承認 (2) 合併後の新役員について (3) 合併契約書承認について (4) 学則変更及び寄附行為変更承認
令和元年12月9日	(1) 私立学校法改正に伴う寄附行為変更認可申請 (2) 学則変更承認 (3) 2019年度上半期事業報告・下半期事業計画一部変更承認 (4) 2019年度上半期収支報告・補正予算承認 (5) 日本アイラック社との危機対応契約について
令和2年3月13日	(1) 2019年度事業現況報告について (2) 2019年度補正予算承認について (3) 2020年度事業計画について (4) 2020年度収支予算承認について (5) 学部設置認可申請について (6) 学部設置認可に伴う寄附行為変更認可申請について (7) 学則変更について (8) 理事の兼務・利益相反取引について (9) 役員に対する報酬の支給の基準について (10) 規程等の一部改正について

(2) 評議員会（開催日、主な協議内容）

日時	議案
令和元年5月27日	(1) 2018年度事業報告及び決算報告承認について (2) 学則変更承認 (3) 滋慶医療科学大学（仮称）申請取り下げについて (4) 寄附行為変更承認
令和元年9月3日	(1) 学校法人新歯会東洋医療学園と合併に伴う寄附行為変更承認 (2) 合併後の新役員について (3) 合併契約書承認について (4) 学則変更及び寄附行為変更承認
令和元年12月9日	(1) 私立学校法改正に伴う寄附行為変更認可申請 (2) 学則変更承認 (3) 2019年度上半期事業報告・下半期事業計画一部変更承認 (4) 2019年度上半期収支報告・補正予算承認 (5) 日本アイラック社との危機対応契約について
令和2年3月13日	(1) 2019年度事業現況報告について (2) 2019年度補正予算承認について (3) 2020年度事業計画について (4) 2020年度収支予算承認について (5) 学部設置認可申請について (6) 学部設置認可に伴う寄附行為変更認可申請について (7) 学則変更について (8) 理事の兼務・利益相反取引について (9) 役員に対する報酬の支給の基準について (10) 規程等の一部改正について

Ⅲ 財務の概要

(1) 決算の概要

①貸借対照表の状況

2020年3月に学校法人新歯会東洋医療学園（以下、新歯会東洋と称する）と合併し、資産、負債とも増加した。

資産については新歯会東洋が設置していた東洋医療専門学校、新大阪歯科技工士専門学校及び新大阪歯科衛生士専門学校が所有する校地、校舎、機器備品等を引き継いだため、前年度比10,188百万円増加した。

負債については、主に退職給与引当金、前受金、未払金を引継ぎ、前年度比2,085百万円増加した。

②収支計算書の概要

(1) 収支計算書の状況

新歯会東洋との合併により生じた合併受入差額8,910百万円により、当年度収支差額が4,794百万円となった。

なお、基本金組入額については合併により引き継いだ資産等を基本金に組み入れたため3,309百万円であった。

(2) 経年比較

合併により、各比率が前年度以前と比較して変更がある。

貸借対照表については、合併により資産、負債、純資産が増加し、収支計算書については合併受入差額により収支差額が増加した。

財務比率も合併により前年度より変化し、財務状況が改善された。

① 貸借対照表

(単位：百万円)

科目	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
固定資産	14,166	13,911	14,969	14,947	19,642
流動資産	7,409	7,618	6,639	6,088	11,581
資産の部合計	21,575	21,529	21,608	21,035	31,223
固定負債	2,788	2,703	2,639	2,908	3,099
流動負債	5,748	5,577	5,353	5,496	7,390
負債の部合計	8,536	8,280	7,992	8,404	10,489
基本金	16,656	17,061	18,810	19,271	22,580
繰越収支差額	△ 3,617	△ 3,812	△ 5,194	△ 6,640	△ 1,846
純資産の部合計	13,039	13,249	13,616	12,631	20,734
負債及び純資産の部合計	21,575	21,529	21,608	21,035	31,223

② 収支計算書

ア) 資金収支計算書

(単位：百万円)

科目	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
学生生徒等納付金収入	5,407	5,388	5,294	5,027	5,300
手数料収入	46	49	46	44	50
寄付金収入	5	5	8	6	5
補助金収入	188	295	1,028	189	181
資産売却収入	0	19	0	0	16
付随事業・収益事業収入	116	115	108	110	124
受取利息・配当金収入	1	1	1	1	16
雑収入	20	56	68	41	4,706
借入金等収入	0	0	0	159	0
前受金収入	4,072	4,120	3,852	3,929	4,562
その他の収入	2,321	2,478	2,916	2,541	3,095
資金収入調整勘定	△ 4,399	△ 4,286	△ 4,357	△ 3,947	△ 4,065
前年度繰越支払資金	6,727	7,063	7,300	6,373	5,834
収入の部合計	14,504	15,303	16,264	14,473	19,824
人件費支出	3,138	3,290	2,962	3,166	3,235
教育研究経費支出	1,141	1,137	1,666	1,766	1,810
管理経費支出	782	798	859	920	944
借入金等利息支出	33	28	25	23	21
借入金等返済支出	282	195	141	141	157
施設関係支出	184	150	1,394	224	51
設備関係支出	12	14	295	204	66
資産運用支出	8	5	3	3	3
その他の支出	2,593	2,993	3,149	2,990	3,336
資金支出調整勘定	△ 732	△ 607	△ 603	△ 798	△ 959
翌年度繰越支払資金	7,063	7,300	6,373	5,834	11,160
支出の部合計	14,504	15,303	16,264	14,473	19,824

イ) 活動区分資金収支計算書

(単位：百万円)

科目		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
資 教 金 育 収 活 支 動	教育活動資金収入	5,782	5,908	5,699	5,416	10,366
	教育活動資金支出	5,061	5,224	5,483	5,846	5,978
	差引	721	684	216	△ 430	4,388
	調整勘定等	△ 66	87	△ 251	137	561
	教育活動資金収支差額	655	771	△ 35	△ 293	4,949
施 設 資 金 整 備 収 支 活 動	施設設備活動資金収入	0	0	840	0	0
	施設設備活動資金支出	196	164	1,689	428	117
	差引	△ 196	△ 164	△ 849	△ 428	△ 117
	調整勘定等	129	△ 159	22	135	18
	施設整備等活動資金収支差額	△ 67	△ 323	△ 827	△ 293	△ 99
小計	588	448	△ 862	△ 586	4,850	
そ の 資 金 他 の 収 支 活 動	その他の活動資金収入	2,080	2,324	2,717	2,567	3,031
	その他の活動資金支出	2,332	2,585	2,749	2,513	2,602
	差引	△ 252	△ 261	△ 32	54	429
	調整勘定等	0	50	△ 33	△ 7	47
	その他の活動資金収支差額	△ 252	△ 211	△ 65	47	476
支払資金の増減額	336	237	△ 927	△ 539	5,326	
前年度繰越支払資金	6,727	7,063	7,300	6,373	5,834	
翌年度繰越支払資金	7,063	7,300	6,373	5,834	11,160	

ウ) 事業活動収支計算書

(単位: 百万円)

		科目	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
教育活動収支	事業 収入活動	学生生徒等納付金	5,407	5,388	5,294	5,027	5,300
		手数料	46	49	46	44	50
		寄付金	5	5	8	6	5
		経常費等補助金	188	295	188	189	181
		付随事業収入	116	115	109	110	124
		雑収入	20	56	54	41	69
		教育活動収入計	5,782	5,908	5,699	5,417	5,729
	事業 支出活動	人件費	3,179	3,337	3,027	3,244	3,292
		教育研究経費	1,524	1,518	2,060	2,201	2,258
		管理経費	802	828	866	927	944
		徴収不能額等	11	0	12	0	24
		教育活動支出計	5,516	5,683	5,965	6,372	6,518
	教育活動収支差額		266	225	△ 266	△ 955	△ 789
	教育活動外 収支	事業 収入活動	受取利息・配当金	1	1	0	0
その他の教育活動外収入			0	0	7	0	0
教育活動外収入計			1	1	7	0	16
事業 支出活動		借入金等利息	33	28	25	23	21
		その他の教育活動外支出	0	0	0	0	2
		教育活動外支出計	33	28	25	23	23
教育活動外収支差額		△ 32	△ 27	△ 18	△ 23	△ 7	
経常収支差額		234	198	△ 284	△ 978	△ 796	
特別収支	事業 収入活動	資産売却差額	0	0	0	0	0
		その他の特別収入	0	12	846	1	8,911
		特別収入計	0	12	846	1	8,911
	事業 支出活動	資産処分差額	0	0	0	0	0
		その他の特別支出	0	0	196	7	12
		特別支出計	0	0	196	7	12
特別収支差額		0	12	650	△ 6	8,899	
基本金組入前当年度収支差額		234	210	366	△ 984	8,103	
基本金組入額合計		△ 302	△ 439	△ 1,780	△ 461	△ 3,309	
当年度収支差額		△ 68	△ 229	△ 1,414	△ 1,445	4,794	
前年度繰越収支差額		△ 3,548	△ 3,616	△ 3,812	△ 5,195	△ 6,640	
基本金取崩額		0	33	31	0	0	
翌年度繰越収支差額		△ 3,616	△ 3,812	△ 5,195	△ 6,640	△ 1,846	

(3) 財務比率・グラフ

比率名称	説明	平成 27年度	平成 28年度	平成 29年度	平成 30年度	令和 元年度
事業活動収支差額 比率	事業活動収入に対する基本金 組入前当期収支差額が占める割合 を示した指標	4.1%	3.5%	5.6%	-18.2%	55.3%
基本金組入後 収支比率	事業活動収入から基本金組入額を 控除した額に対する事業活動支出が 占める割合を示した指標	101.2%	96.4%	94.4%	129.2%	57.8%
学生生徒等 納付金比率	学生生徒等納付金の経常収入に 占める割合を示した指標	93.5%	91.0%	80.8%	92.8%	92.2%
人件費比率	人件費の帰属収入に対する割合を 示した指標	55.0%	56.3%	46.2%	59.9%	57.3%
教育研究経費比率	教育研究経費の経常収入に対する 割合を示した指標	26.4%	25.6%	31.4%	40.3%	39.3%
管理経費比率	管理経費の経常収入に対する 割合を示した指標	13.9%	14.0%	13.2%	17.4%	16.4%
流動比率	流動負債に対する流動資産の割合 を示した指標	128.9%	136.6%	124.0%	110.8%	156.7%
負債比率	自己資金（純資産）に対する 他人資金（総負債）の割合を 示した指標	65.5%	62.5%	58.7%	66.5%	50.6%
純資産構成比率	純資産の総資産に占める構成割合を 示した指標	60.4%	61.5%	63.0%	60.0%	66.4%
基本金比率	基本金に対する基本金要組入額 の割合を示した指標	93.7%	93.0%	94.2%	96.4%	96.3%

※評価及び説明は日本私立学校振興・共済事業団発行「今日の私学財政」を参考に行っている

